

第4回科研費研究会／第6回マイクロ波ロケット研究会

開催日：平成29年1月12日 13:00～

開催場所：東京大学本郷キャンパス

参加者：9名

【議事次第】

1. 実験室検分 13:10～
2. ミリ波放電実験計画（田畑）13:45～
3. UT Gyro 設計説明（福成）14:10～
4. UT Gyro モードコンバーター設計（小田）15:10～
5. 今後の方針決定 15:30～
6. まとめ 16:00～

【議事録】

1. 実験室検分

7号館 1F 実験室におけるジャイロトロンの開発状況について、現場を見ながら田畑より説明が行われた。

2. ミリ波放電実験計画

ジャイロトロンが完成したのち東京大学で予定しているミリ波放電実験計画について田畑より説明され、どのような性能のジャイロトロンが必要になるのかについて話し合われた。

3. UT Gyro 設計説明

福井大学福成氏より現状のジャイロトロン開発方針が説明され各先生方によってフィードバックが行われた。また、今後も各研究機関がより強く連携して開発を行っていくことの重要性が示された。

4. UT Gyro モードコンバーター設計

量研機構小田氏は、福成氏によるジャイロトロン開発方針の問題点を列挙したのち、モードコンバーターを内部に搭載するジャイロトロン設計初期検討について説明を行った。

5. 今後の方針決定

既に購入している物品の性能、寸法を考慮して、モードコンバーター内部搭載型のジャイロトロン開発が可能かどうかを3月末までに決定する。福成案、小田案を比較、検討したのち、小紫教授より今後の開発指針決定がなされる。

6. まとめ

7号館 504 会議室において、議論を交えた食事会が行われた。